

「ブルドック魂」でがんばろう

ー第5回ミニバス足利杯開催にあたってー

開倫ユネスコ協会
会長 林 明夫

皆さんは、「ブルドック魂」ということばを知っていますか。「ブルドック魂」というのは、「一度食い付いたら離さないぞ」という気持ちでものごとに取り組むことを言います。

この「ことば」を教えて下さったのは、足利市立山辺中学校で私のクラス担任だった岡田先生です。私は、中学校を卒業した後も、岡田先生が教えて下さったこの「ブルドック魂」ということばを大切にし、折に触れて思い出しながら生きてきました。

ミニバスケットの練習や試合をする時も、ぜひ「ブルドック魂」でやってみて下さい。「一度食い付いたら離さないぞ」という気持ちで取り組めば、精いっぱい、悔いを残さずにでき、そして、試合が終わった後は勝っても負けてもすがすがしく清々とした気持ちを味わうことができます。

最後に一言。私が、岡田先生に教えていただいた「ブルドック魂」ということばを長い間大切にしてきたように、皆さんも、コーチや監督、先生方が折りに触れて教えて下さったことばの中に心に響くものがあれば、それを大切に大切に、毎日の生活に活かしてみてください。

皆さん、今日は本当によくがんばりましたね。